

CAT矯正歯科へようこそ

歯列矯正 治療ステップ



当院の歯列矯正「3D-LST」は独自の方法で歯を移動する、

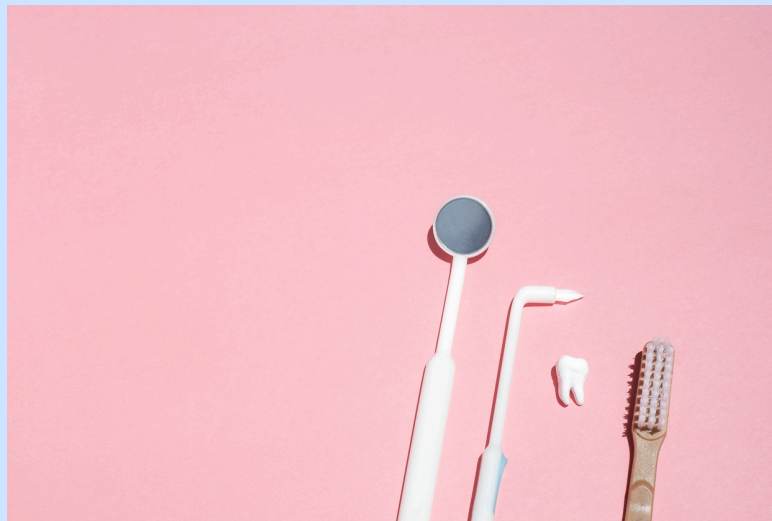
「痛み」や「歯根吸収」が少ない治療方法です。

治療は4つのフェーズで進みます。

治療の流れ

準備

装置を装着する前に、
次のような処置を行います。



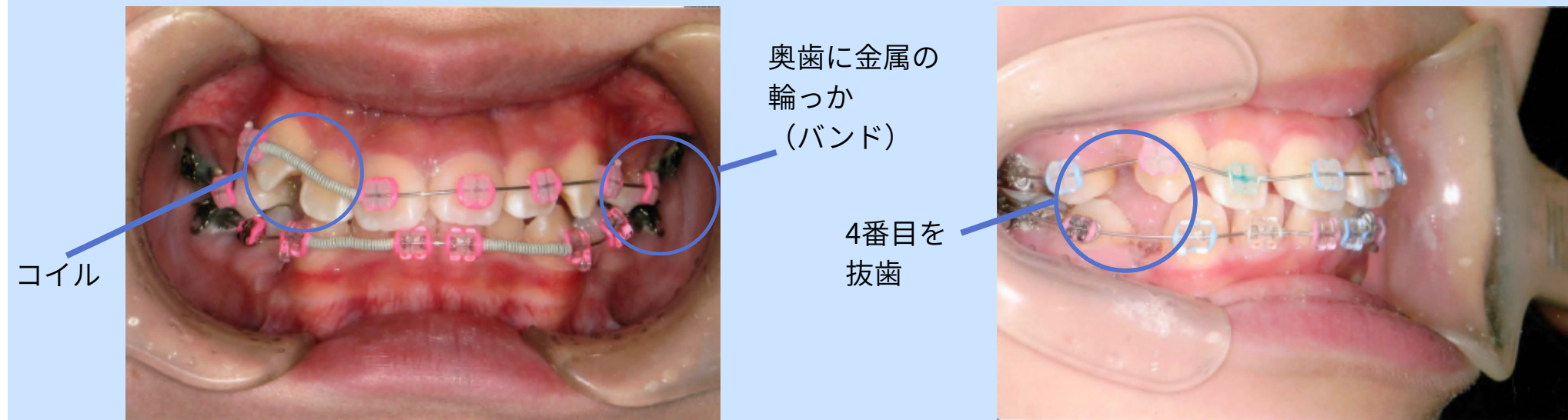
- 虫歯治療
虫歯がある場合は、ワイヤー矯正より虫歯治療が優先となります。
- 奥歯の間にゴムを装着します。
「バンド」という金属の輪っかを臼歯に入れるためにスペースをつくります。
- 歯のクリーニング
ブラケットを装着するために、歯の表面の汚れをしっかりと取り除きます。
- 抜歯
歯を動かすスペースが足りない場合に行います。
当院ではおおよそ7～8割の患者様が抜歯しています。

初めてのワイヤー矯正（抜歯あり）

フェーズ1

おおよその期間 2か月～8か月

ガタガタとして高さがバラバラの歯をそろえ、
「歯並びの基礎づくり」を行います。



歯にバンド、ブラケット、ワイヤー、コイルを装着します。

- 臼歯にスペースができたなら「バンド」、「ブラケット」（小さな白い装置）を取り付けた後、ワイヤーを固定していきます。
ワイヤーは「弾性ワイヤー」といって、ガタガタした歯にも対応しやすい、しなりのあるやわらかい素材です。
- コイル（写真青丸）を使用して部分的に力を加えます。
このコイルとその使い方は特許を取得しており、歯の並ぶスペースを確保しながらガタガタをそろえられるので時間短縮を実現します。

Q. ブラケットが口内にあたる場合は？

A. 専用のワックスを差し上げています。

Q. 口内炎ができた場合は？

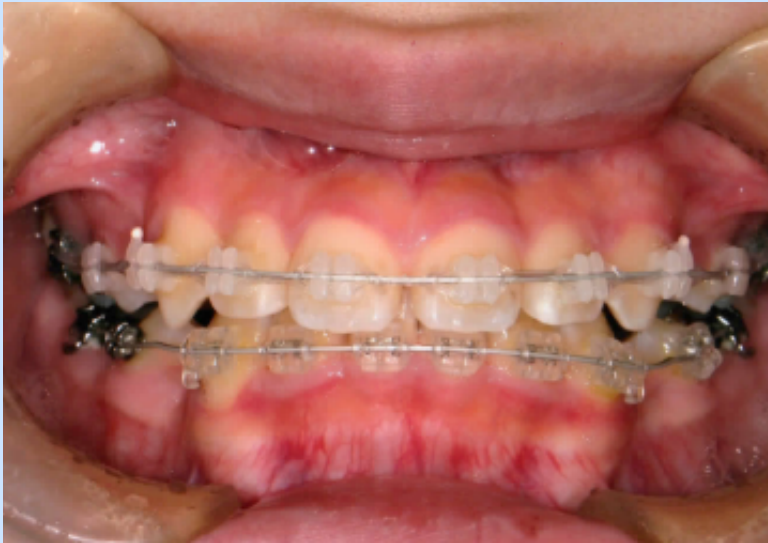
A. 当院で口内炎薬を処方しています（無料）。

治療の流れ

フェーズ2

おおよその期間 3か月～8か月

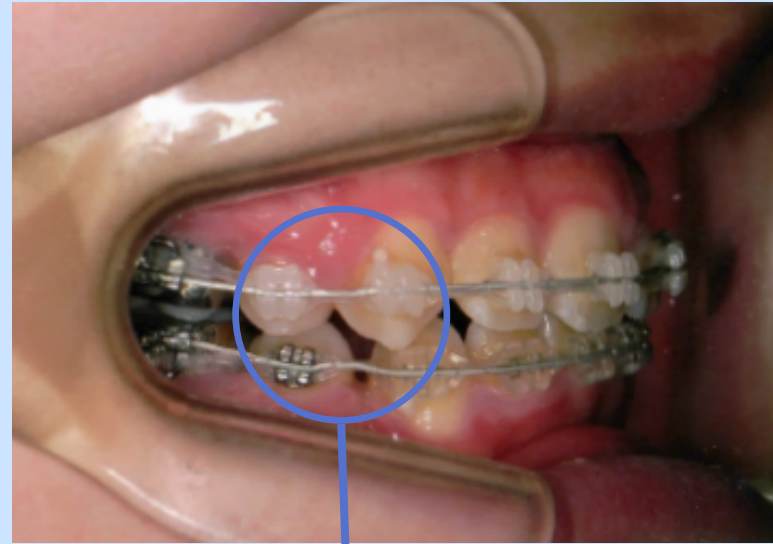
犬歯（3番目）の位置を整えて噛み合わせの軸をつくります。



ワイヤーとゴムで犬歯を正しい位置に誘導します。

- ・フェーズ1より固めのワイヤー「バンクワイヤー」（特許取得済み）と「パワーチェーン」というチェーン型ゴムを使い、上下の犬歯を正しい位置に誘導します。

- ・犬歯は噛み合わせの“ガイド役”になる歯なので、犬歯が正しい位置に来ると、全体の噛み合わせのバランスが良くなってきます。



抜歯したところにまだ
スペース有

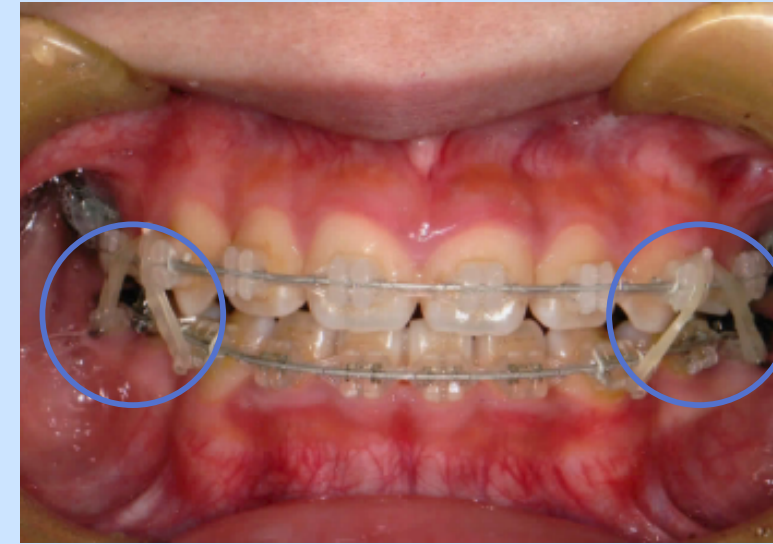
写真とご自身の歯の状態を
比べておおよその治療の
フェーズを確認してみよう



フェーズ3

おおよその期間 3か月～8か月

抜歯であいたスペースをきれいに閉じます（Eライン・Sラインの形成）。



ワイヤーとゴムで抜歯したスペースを閉じていきます。

- ・フェーズ2と同じく「バンクワイヤー」と「パワーチェーン」で歯をきれいに並べていきます。

- ・上下の歯にゴムかけします（写真青丸）。



Q. 最初と比較してあまり歯が動いていない気がします。

A. フェーズ1では大きく歯が動くように見える一方、後半は調整の段階なので歯の動きは小さくなります。

Q. 一部の歯の動きが良くないのですがなぜでしょう？

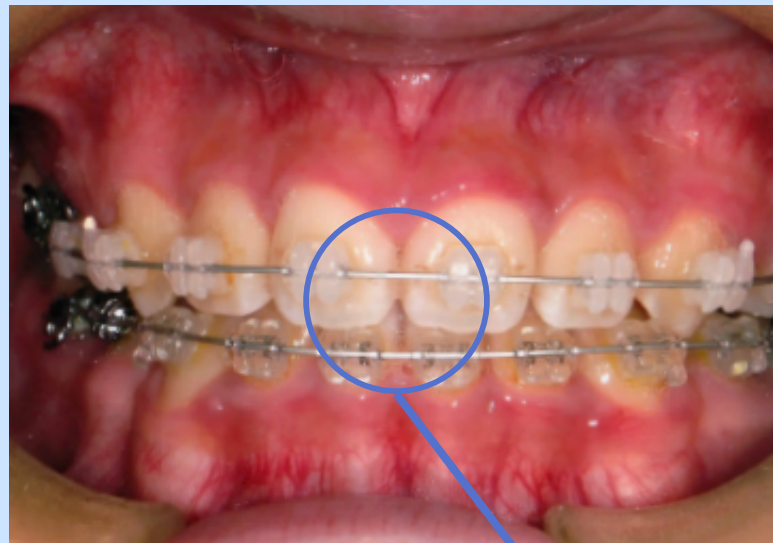
A. ワイヤーは内側へのみ力が働きます。歯並びの一部が外に出るなどしたら、日々の舌のクセ（食べ方や発音の仕方など）をMFT(口腔筋機能療法)を受けながら自身でも確認しましょう。

治療の流れ

フェーズ4

およその期間 3か月～6か月

噛み合わせの仕上げに入ります。



中心線

倒れている奥歯を起こしたり、歯の中心線を合わせます。

- ・奥歯がかみ合っていない場合は調整します。
- ・引き続きワイヤーやゴムかけで、左右差や上下を調節し、噛み合わせをミリ単位で仕上げます。



Q. 治療終了の目安は分かりますか？

A. 3～4カ月前にはお知らせしています。

Q. 歯並びは既に整っているように見えます。まだ治療終了ではないですか？

A. 当院では見た目だけではなく、正しい噛み合わせが完成したときを治療終了としています。



長期間にわたる治療、本当におつかれさまでした！
これでワイヤーを使った治療は終了です。



抜歯しない場合

基本的な流れは抜歯するケースと同じです。

- ・医師の判断によりいずれかのフェーズで歯と歯の間をごくわずかに削ることがあります。その場合、隙間が完成するまで同じ場所を2か月ごとに1回削ります。当院では、最新モデルとなる先端0.19mmの機器を使用しており、虫歯や知覚過敏といった従来のデメリットを抑えています。
- ・上下のゴムかけについては、ゴムを谷型（V型）山型（逆V型）など何通りか変えて使用してもらうことがあります。



スムーズに歯列矯正を終わらせるコツ

より確実に、最短で歯列矯正を終わらせるためにはいくつかポイントがあるので以下を参考にしてみましょう。

- ・1か月に1回の来院は遵守してください。
- ・治療中は禁煙、もしくは喫煙はなるべく控えましょう。
- ・上下のゴムかけは歯磨きと食事以外（1日22時間以上が目安）行いましょう。
- ・MFTで舌のクセも一緒に直していきましょう。食事の際の舌のクセ、発音のクセなどが治療の長期化の原因となることもあります。